

地域おこし協力隊 だより



チャレンジメロンのお知らせ。

7月のからっとした晴天の日は北海道の短い夏が来たんだと感じます。そんな中、蝦夷梅雨なんて呼ばれるくらい北海道でもじめじめした日が続いた日がありました。ちょうどその時期はメロンの実が大きくなり始めたデリケートな時でした。この時の湿度に多大な影響を受け、先に着果したMK-M197青肉メロンの多くは割れてしまいました。

佐藤さんに「メロンが割れるからハウスはいつもより早く開けなさい!!」と言われ、いつもより早くハウスを開けて湿気を逃がしましたが、じわじわと小さなヒビが入り果汁が出はじめ…見事割れました。わたしはメロンが割れるとは真っ二つに割れるのを想像していたので、このヒビがメロンのネット形成において最後まで影響を与えるとは思っていませんでした。(なんて痛々しい傷跡のようなネットでしょう) 次に大きくなり始めたルピアレッドは割れてないと思ったら…色が違う。本当は薄いグリーン色の実になるはずなのにグレー色がかって病気?と思いました。水やけした色だそうです。割れなかったのですが湿気が多い環境で色が暗くなってしまいました。

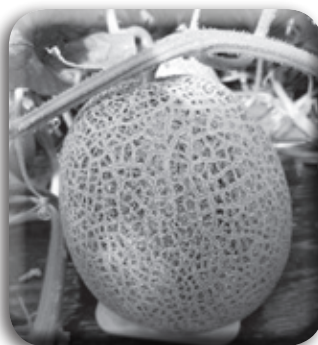
メロンは味とネットの美しさが命なのに、上手にネットを張り巡らすことができず、メロン作りの難しさをつくづくと思ひ知りました。佐藤さん家のメロンは味も良くネットも美しく、ここまで到達するにはまだまだ修行が足りないと思いました。

見た目は荒々しいですが味に影響しません。ここまで来たらあとは最終段階へ、昼夜の寒暖差の中で甘くなるようにハウスの温度調整をしていきます。甘く美味しいメロンが収穫できるよう最後まで頑張ります!!

ルピアレッド
半分色がグレー?!



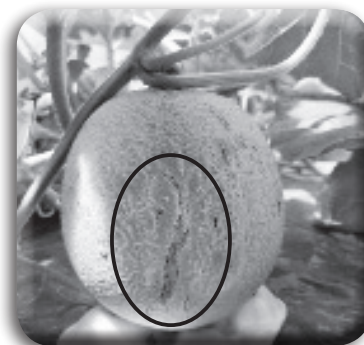
皮の色がグレーになった
上に粗く覆われたネット



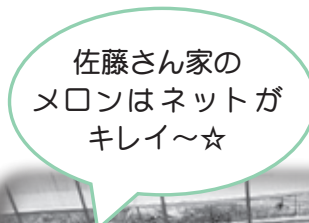
MK-M197 青肉メロン
割れて果汁が出始め…



割れがやっと止まった?!



最後まで割れが残った
痛々しい~(; ω ;)



坂口 美洋子 隊員